

2018年3月14日

電通の佐藤雄介が、2017年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を受賞

一般社団法人 日本広告業協会（理事長：成田 純治）が主催する2017年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を、株式会社電通の佐藤 雄介が受賞いたしました。

同賞は、日本広告業協会が会員社の中から、2017年に最も優れたクリエイティブワークを行ったクリエイター個人を表彰するもので、1989年の立ち上げ以来、今回で29回目を数えます。クリエイター・オブ・ザ・イヤーに電通のクリエイターが選出されたのは、今回で27回目となります。

佐藤は、1年間のクリエイティブワークを俯瞰した際、テレビCM、ウェブ、リアルの多角的な展開で、さまざまなブランドを太く、かつ彩り豊かにし、最も話題をさらった点が評価され、「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。

また、2012年以来5年ぶりの「審査委員特別賞」に当社の古川 雅之（関西支社マーケティング・クリエイティブ・センター／CDC GCD）が選ばれました。

佐藤 雄介（さとう・ゆうすけ）

株式会社電通 第5CRプランニング局 CMプランナー／コピーライター



【受賞コメント】

本当にたくさんの方々のおかげです。これから頑張ります、という言葉につきます。

この賞を機に、もっと10代が振り向く広告をつくりたいと思いました。

そして思わず、この広告の世界に足を突っ込んでくれればいいな、と。

それが僕が、10代の時に惹きつけられた広告の世界だからです。

僕は足を突っ込んでよかったです。とても。

【主なクリエイティブワーク】

- 日清食品株式会社 カップヌードル、日清焼そばU.F.O.
- 大塚製薬株式会社 ポカリスエット
- マルコメ株式会社 「世界初かわいい味噌汁」「DJ MARUKOME」
- キリン株式会社 「サッカーは総力戦だ。」
- 株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント プレイステーション4 ほか



日清食品「カップヌードル」



大塚製薬「ポカリスエット」

以上